

予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算

支出科目 款：農林水産業費 項：水産業費 目：水産業振興費

事業名 清流長良川あゆパーク活用促進事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

農政部 里川振興課 水産係 電話番号：058-272-1111(内2913)

E-mail：c11428@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 2,000 千円 (前年度予算額： 2,000 千円)

<財源内訳>

| 区 分 | 事業費 | 財 源 内 訳 | | | | | | | |
|-----|-------|------------|------------|------------|------------|-----|-----|-----|------------|
| | | 国 庫 支出金 | 分担金 負担金 | 使用料 手数料 | 財 産 収 入 | 寄附金 | その他 | 県 債 | 一 般 財 源 |
| 前年度 | 2,000 | 275 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,725 |
| 要求額 | 2,000 | 275 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,725 |
| 決定額 | | | | | | | | | |

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

清流長良川あゆパークの活用促進に係る経費 (事務経費を含む)

(2) 事業内容

① 60万人達成イベントの開催

パークオープン後も引き続き集客を図るため、60万人達成など節目となる時期にイベントを開催

② パークを拠点とした地域活性化協議会による事業の実施

(ア) 協議会の開催

(イ) 活性化事業及び広報活動の実施 等

(3) 県負担・補助率の考え方

① 60万人達成イベントの開催

県で負担

② パークを拠点とした地域活性化協議会による事業の実施

県と郡上市で同額 (1,000千円) を負担

(4) 類似事業の有無
無

3 事業費の積算 内訳

| 事業内容 | 金額 | 事業内容の詳細 |
|-------|-------|----------------------|
| 旅費 | 281 | 業務旅費 |
| 消耗品費 | 149 | 式典等開催に伴う消耗品 |
| 役務費 | 20 | 郵便料及び記念品発送料 |
| 業務委託料 | 550 | イベント開催に係る委託料 |
| 負担金 | 1,000 | パークを拠点とした地域活性化協議会負担金 |
| 合計 | 2,000 | |

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

ぎふ農業・農村基本計画（令和3～令和7年度）
第5章 1（3）⑥鮎を守り育てる体制の構築

(2) 国・他県の状況

東京都と葛飾区が、都立水元公園周辺の活性化を進めるため、地域の方々と協働で水元公園地域活性化協議会を設置し、同公園周辺の活性化に向けた事業や公園の活用について検討し、活性化事業を実施している。

(3) 後年度の財政負担

パーク供用開始後の事務経費や内水面漁業の振興やG I A H Sの紹介等にかかる委託費及び地域活性化協議会負担金については、継続的な負担が必要である。

(4) 事業主体及びその妥当性

パーク供用開始後の事務経費等並びにパークの利用促進及び活性化に係る経費であり、県が主体となって実施することが妥当である。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

毎年、パーク利用者数10万人を目指すとともに、県内小中学生による体験学習参加者1800人を目指す。

（目標の達成度を示す指標と実績）

| 指標名 | 事業開始前 (R) | R2年度 実績 | R3年度 目標 | R4年度 目標 | 終期目標 (R4) | 達成率 |
|-----------|--------------|------------|------------|------------|--------------|------|
| | | | | | | |
| ①パーク利用者数 | | 106,159人 | 100,000人 | 100,000人 | 100,000人 | 106% |
| ②体験学習参加者数 | | 3,135人 | 1,800人 | 1,800人 | 1,800人 | 174% |

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

| | |
|-------|---|
| 令和2年度 | <p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <p>オープン3年目を迎える中、新型コロナウイルス感染症の影響もあり計画していた節目のイベントは実施しなかったが、岐阜県を中心とした広報、SNSを使用した情報発信を行い、あゆパークの認知度向上、来場者数の確保に努めた。</p> |
| 令和3年度 | <p>令和5年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %</p> |
| 令和4年度 | <p>令和6年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %</p> |

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

| | |
|---|---|
| <p>・ 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</p> | |
| (評価) 2 | <p>供用開始後の事務経費等並びにパークの利用促進及び活性化に係る経費であり、県が主体となって実施することが妥当である。</p> |
| <p>・ 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない</p> | |
| (評価) 2 | <p>あゆパークで漁業体験をすることで、魚釣りに関心をもってもらうことができた。 [アンケート結果] 魚釣りをしたことがある・・・38% 漁業体験を通じて釣りをしてみたいくなった・・・94%</p> |
| <p>・ 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</p> | |
| (評価) 2 | <p>周辺施設と連携しつつパークでのイベントを行うことで、より効果の高いイベント、活性化事業を実施している。</p> |

(今後の課題)

| |
|---|
| <p>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 遊漁者数が減少しつつあることから、小中学生に魚釣りに興味をもってもらう必要がある。</p> |
|---|

(次年度の方向性)

| |
|--|
| <p>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか あゆパークを何度も利用してもらえよう体験メニューやシアターの有効活用が求められている。</p> |
|--|

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

| | |
|------------------------------------|-------|
| <p>組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課</p> | 【〇〇課】 |
| <p>組み合わせる理由 や期待する効果 など</p> | |

県単独補助金事業評価調書

新規要求事業

継続要求事業

(事業内容)

| | |
|------------|---------------------------------------|
| 補助事業名 | |
| 補助事業者 (団体) | (理由) |
| 補助事業の概要 | (目的) (内容) |
| 補助率・補助単価等 | 定額・定率・その他 (例: 人件費相当額) (内容) (理由) |
| 補助効果 | |
| 終期の設定 | 終期〇〇年度 (理由) |

(事業目標)

| |
|------------------------|
| ・ 終期までに何をどのような状態にしたいのか |
|------------------------|

(目標の達成度を示す指標と実績)

| 指標名 | 事業開始前 (R) | R2年度 実績 | R3年度 目標 | R4年度 目標 | 終期目標 (R) | 達成率 |
|-----|--------------|------------|------------|------------|-------------|-----|
| | | | | | | |
| ① | | | | | | |
| ② | | | | | | |

| | | | |
|---------------------|-------|------|------|
| 補助金交付実績 (単位: 千円) | H30年度 | R元年度 | R2年度 |
| | | | |

(これまでの取組内容と成果)

| | |
|-------|---|
| 令和2年度 | <ul style="list-style-type: none">取組内容と成果を記載してください。 |
| | 指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ % |
| 令和3年度 | 令和5年度当初予算にて追加 |
| | 指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ % |
| 令和4年度 | 令和6年度当初予算にて追加 |
| | 指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ % |

(事業の評価)

| | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none">事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない | |
| (評価) | |
| <ul style="list-style-type: none">事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり(単年度目標100%達成かつ他に特筆できる要素あり) 2：期待どおりの成果あり(単年度目標100%達成) 1：期待どおりの成果が得られていない(単年度目標50~100%) 0：ほとんど成果が得られていない(単年度目標50%未満) | |
| (評価) | |
| <ul style="list-style-type: none">事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている | |
| (評価) | |

(今後の課題)

| |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">事業が直面する課題や改善が必要な事項 |
|--|

(次年度の方向性)

| |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか |
|---|